



エリック・カール/さく
くどう なおこ/やく
偕成社
1997年 ¥1200

できるかな? あたまからつまさきまで

ペンギン、きりん、さる、ゴリラ。絵本の
中の動物たちの動きにあわせて、一緒に
体を動かしてみよう! 楽しいまねっこ
遊びの絵本。



佐々木 マキ/作・絵
絵本館
1989年 ¥1200

ぶたのたね

のろまなおおかみは、ぶたを捕まえて食べた
ことがありません。博士にもらったぶた
の種と薬で、ぶたのなる木を育てますが…。
愉快なおはなしで、読み聞かせにも
ピッタリです。

うずらちゃんのかくれんぼ

うずらとひよこが色と形を上手に
使って花に隠れたり、ひょうたんに隠れたり…。
うずらちゃんとひよこちゃんと一緒に
なって、親子でかくれんぼあそびが楽しめる
絵本です。



きもと ももこ/さく
福音館書店
1994年 ¥900

かみさまからの おくりもの

生まれる時、神様がひとりひとりの赤
ちゃんにくださる贈り物は、個性。子供は自分
のもらったものに気づき、親は子供を授か
った感謝の気持ちに立ち返ることができる
絵本。切り絵の絵も印象的。



ひぐち みちこ/著
こくま社
1984年 ¥1200



松谷 みよ子/文
いわさき ちひろ/え
童心社
1994年 ¥700

お風呂で ちゃぷちゃぷ 改版

「あひるちゃんどこいくの?」「いいとこ
いいとこ。」お風呂に入るのが楽しみ
になる絵本。やさしい絵とリズム感のある
文を味わってほしいです。

現在購入できる版の出版年
を掲載しています。
価格は2019年2月現在の本体
価格です。

掲載については出版社の許諾を
得ています。
無断で転載することを禁じます。



2019年3月発行
大洲市立図書館

子供とともに 本をひらこう 未来のページ
(『第2次大洲市子供読書活動推進計画』より)

ボランティア
おすすめ

うちどく 絵本リスト

にゅうようじばん
乳幼児版



「うちどく(家読)」とは、家族で同じ本を読み、その本
について話し合うことです。
「うちどく」で家族のきずなを 深めましょう!

毎月第3日曜日は“うちどくの日”

●うちどくをはじめたら、まずは絵本がおすすめ! ●

絵本は短い時間で読める上に、文章や絵、読む年齢によ
りさまざまな感想を持てるので、幅広い年代が一緒に読む「うちどく
の本」として最適です。そこで、市内の学校や施設で読み聞かせ
活動をされているボランティアのみなさんに、家族で読んでほしい
本を、絵本を中心におすすめしてもらいました。

もうちょっと もうちょっと

岩の穴に転がりりんごを動物たちが
とろうとしますが、なかなかとれません。
さて、だれがりんごをとることができ
たでしょう。最後は、楽しくほっこり
した気持ちに。



きむら ゆういち/文
高島 純/絵
福音館書店
2018年 ¥1200



しまだ とみみ/さく
東京書店
2018年 ¥980

りんごときどき

りんごが色々なものに変身するしか
け絵本。数がふえていくので数を数えら
れるようになった子供と、一緒に数える
のも楽しいですよ!



のぶみ/さく
WAVE 出版

2016年 ¥1400

ママのスマホになりたい

ママは、スマホばかり見てて、全然ぼくのことを見てくれない…。スマホよりも可愛い我が子と向き合う時間の大切さを気づかせてくれる絵本だと思います。



おーなり 由子/ぶん
はた こうしろう/え
講談社

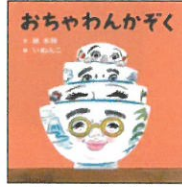
2014年 ¥760

ぎゅうぎゅうぎゅう

おふとんに、くまさんに、おかあさんに、赤ちゃんがぎゅうっとするお話。愛しい物全てを、ハグしたくなる。みい〜んな一緒に、ぎゅうっ！

おちゃわんかぞく

「おとうちゃわん」に「おかあちゃわん」、「おにいちゃわん」に「おちびちゃわん」。仲よし家族のすてきな朝ごはんの様子がリズムカルな言葉で描かれています。日本のおいしい朝ごはんを、家族みんなで食べたくります。

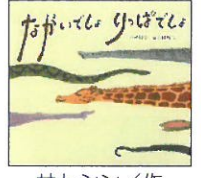


林 木林/文
いぬんこ/絵
白泉社

2015年 ¥840

ながいでしょ りっぱでしょ

見開きページ全体に描かれた動物たちの「なが〜い」ものがそれぞれ画面いっぱいに伸びる様子がとても楽しい作品です。サトシンさんのリズムカルな語り口調が冴える、読み聞かせにピッタリな絵本です。



サトシン/作
山村 浩二/絵
PHP 研究所
2014年 ¥1200



ネイチャー&サイエンス/編
河出書房新社
2015年 ¥1300

なにかいる! どこにいる?

隠れている擬態どうぶつをさがしっこ! 親子で何度でもページをめくって確認したくなる写真絵本です。



たかおか まりこ/原案
さいとう のぶ/作・絵
ひかりのくに
2013年 ¥1280

まほうのでんしレンジ

ある日、家に不思議な電子レンジが届いた! お皿を入れて食べたいものを歌うと、からっぽなはずのお皿にごちそうが登場! ワクワクが止まらない絵本です。

パンツの はきかた

子供たちにとっては、小さいピンクのふたさんが、どうやってパンツをはくのか興味津々では? ほほえましく懐かしい感じの絵本。

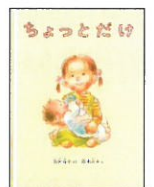


岸田 今日子/さく
佐野 洋子/え
福音館書店

2011年 ¥900

ちょっとだけ

兄弟姉妹がふえる時、うれしいけどさみしい思いをする子供たち。たまにはお母さんをひとりじめ、ぎゅっとしてもらいたい。そんな気持ちをうけとめてくれた一冊。母としても育児中に出合いたかった本です。



瀧村 有子/さく
鈴木 永子/え
福音館書店
2007年 ¥900



シャーリー・バレントン/ぶん
デイヴィッド・ウォーカー/え
福本 友美子/やく
岩崎書店
2010年 ¥1200

おすわりくまちゃん

4つしかない椅子に、5匹のくまちゃんたちはどうやって座るのか必見!! 優しい色使いとおはなしで、思わず笑顔になる本。



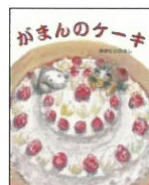
ジーン・ホルゼンターラー/ぶん
ナンシー・タフリ/え
はるみ こうへい/やく
童話館出版
2002年 ¥1300

わたしのて

「わたし」の顔が、いっさい出てきません。「手」が主役の本です。私の手がどんなことができるか、描かれています。誰もが知っている手の動き。でもこうやって考えてみると、手って、働きものなんだなあと思心する絵本です。

がまんのケーキ

かめそうさんに、こいたろう、ともにおいしそうなケーキをがまんしています。心のうちを、かがくいさんは、その表情にうまく表現していて、だれもが楽しめる絵本となっています。



かがくい ひろし/作絵
教育画劇
2009年 ¥1000

ぼくがおっぱいをきらいなわけ

赤ちゃんがおっぱいを飲んでいるのを、そばでじっとがまんして見ているおにいちゃんの「ぼく」。その切ない気持ちが伝わってきます。



儀 みゆき/作・絵
ポプラ社
2001年 ¥780